

当協会ホームページ(会員ページ)にて「瓦版」を公開しております。会報「KANAGAWA」のページをご覧ください！

〈今後の講習会等開催日程のお知らせ〉

～各講習会等の詳細はホームページ(URL: <https://j-kana.or.jp/>)よりご確認ください～

※講習会等行事は、状況により、延期・中止または規模を縮小しての実施となる可能性があります。



委員会主催 講習会等

～すべて ZOOM を使用した WEB 講習となります～

オンライン申込はこちらから ⇒ <https://j-kana.net/>

◆「マンションの防災～水害への備え」WEB 講習会 (マンション等の大規模修繕業務特別委員会)

日 程: 令和3年2月9日(火)

時 間: 受付9:45～ 研修10:00～11:30(予定)

- 1部 マンションの「水害」について
- 2部 「建築物における電気設備の浸水ガイドライン」解説
- 3部 防災商材の提案、委員会活動報告・対応事務所登録

※「マンション等の大規模修繕業務対応登録事務所」必修研修

◆「机の隅に 2020 年版」を使った実践編 掘り下げ WEB 講習(指導委員会)

日 程・時 間・内 容:

※※3回の連続講座です※※

- ① 令和3年2月17日(水)13:30～15:30
 1. 建築基準法の改正について
 2. 用途変更・既存不適格
- ② 令和3年2月25日(木)13:30～15:30
 1. 金物の使い方と注意点
 2. 基礎(鉄筋の定着とかぶり・スパン表の見方)
- ③ 令和3年3月 9日(火)13:30～16:00
 1. 契約時における省エネ法の説明義務について
 2. 設計・施工契約の中の工事監理者の立場
 3. 設計契約(住宅用・オリジナル版の契約書を用いて)
 4. 建築士の責任について

～「机の隅に」書籍購入は下記申込書より可能です～

<https://j-kana.or.jp/main/apps/wp-content/uploads/2020/06/tukue-no-sumi.pdf> ※「書籍等の販売」ページに掲載あり

◆景観整備機構指定勉強会第2回「景観的に重要な建物を活用する事例を学ぶ」～土地の記憶を活かす・継ぐ～ 『銀座ライオン・茅ヶ崎熊澤酒造の取り組み』～WEB 講習会 (景観・まちづくり特別委員会)

日 程: 令和3年3月26日(金)

時 間: 受付13:30～ 研修14:00～16:40(予定)

案内同封

法定講習

◆令和2年度 第4期 建築士定期講習

講義のみ、自宅等での動画視聴に変更できるようになりました。ご希望の方は、(公財)建築技術教育普及センターHP(<http://www.jaeic.or.jp/>)より詳細をお読みいただきご申請ください。

※※修了考査は従来通り会場での受講です！※※

申請期限: お申込みされた講習日の3週間前まで必着

【当会の講習日と動画視聴に変更する場合の申請期限】

※会場受講の申込をすでにされている場合のみ変更可。

講習日・会場	申込締切
3月12日(金)労働プラザ	2月19日(金)必着
3月30日(火)労働プラザ	3月9日(火)必着

↓↓当会実施講習の最新の受付状況はこちら↓↓

「法定講習」https://j-kana.or.jp/office/office_training

◆令和2年度 第4期 管理建築士講習

日 程: 令和3年3月24日(水)

場 所: 神事協会議室

1テーブル
Social
1人予定
Distance

日事連建築賞

◆◆令和3年度 日事連建築賞 作品募集中！◆◆

↓↓神事協への応募締切↓↓

令和3年4月2日(金) 16:00必着

※詳 細: 日事連HP ⇒ <http://www.njr.or.jp/prize/>

～広報情報委員会からのお知らせ～

◆◆広報誌への情報提供・寄稿のお願い◆◆
表紙、「建築探訪」・「会員仕事紹介」・「旅行記」等
写真・原稿や記事になる情報を募集しております。
事務局まで「どしどし」ご応募ください！

本記事は1月25日時点の情報をもとに編集しております。

裏面記事「新春挨拶と活動方針」オンライン配信

【新春挨拶と活動方針】がWEB配信されました

かねてより予定しておりました新春意見交換会（令和3年1月21日開催予定）につきましては新型コロナウイルス感染拡大の状況を踏まえ中止となり、同日15:30より、ZOOMウェビナーによるWEB配信を行いました。



三村総財務委員長による開会の辞の後 白井会長による年頭のあいさつがされました。

その中で 2016年から推進してきた「未来に繋げる神事協」の重点施策のうち、特に以下の3項目・**会員サービスの強化** ・**情報発信の強化** ・**事業継続計画（BCP）の策定**を再確認し更なる推進を宣言しました。

そして5つのイメージキーワード「**広がる、つながる、学ぶ、楽しむ、得る**」の発露として ①課金システムの構築など会員の利便性の向上を図るためのデジタル化、②会員支援のための（仮称）マネジメント支援センターの創設を紹介しました。

この後 大和田副会長により今後のスケジュール、会のあり方をまとめる動きの説明があり、会員の皆さんに対し・活動方針（案）・新しい神事協の機構（案）の説明などを、2月の統括委員長会で承認のもと、3月の理事会上程に先立ち、**令和3年2月22日～28日の間にYouTube 発信**をするべく準備をしていることが紹介されました。

続いて福田副会長から、行政からの委託物件等の事例（県西支部・愛川支部など）が紹介され、当協会の今後の活動の方向性の一つとして、（仮称）マネジメント支援センターを利用した支部・ブロックにおける行政委託物件の受注イメージについて紹介し 発信を終えました。

（記：広報情報委員長 杉本）